

(参考様式4-1)

### 第1号, 第2号研修実施計画

(オンデマンド用)

《基本研修(講座)》

日程	時間	項目		担当講師
1週目 10/11 (金) ～ 10/20 (日)	1.5時間	第1章	人間と社会 (1) 介護職と医療的ケア(0.5) (2) 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度(1.0)	濱本千春
	2時間	第2章	保健医療制度とチーム医療 (1) 保健医療に関する制度(1.0) (2) 医行為に関する法律(0.5) (3) チーム医療と介護職員との連携(0.5)	
	2時間	第3章	安全な療養生活 (1) 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施(2.0)	
2週目 10/21 (月) ～ 10/27 (日)	2.5時間	第4章	清潔保持と感染予防—I (1) 感染予防(0.5) (2) 職員の感染予防(0.5) 清潔保持と感染予防—II (3) 療養環境の清潔、消毒法(0.5) (4) 滅菌と消毒(1.0)	濱本千春
	3時間	第5章	健康状態の把握 (1) 身体・精神の健康(1.0) (2) 健康状態を知る項目(バイタルサインなど)(1.5) (3) 急変状態について(0.5)	
3週目 10/28 (月) ～11/4 (月)	1.5時間	第6章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論—I (1) 呼吸のしくみと働き(1.5)	濱本千春
	2時間	第6章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論—II (2) いつもと違う呼吸状態(1.0) (3) 喀痰吸引とは(1.0)	
	2時間	第6章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論—III (4) 人工呼吸器と吸引(2.0)	
4週目 11/5 (火) ～ 11/10 (日)	1.5時間	第6章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論—IV (5) 子どもの吸引について(1.0) (6) 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意(0.5)	濱本千春
	2時間	第6章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論—V (7) 呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)(1.0) (8) 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認(1.0)	
	2時間	第6章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論—VI (9) 急変・事故発生時の対応と事前対策(2.0)	

(参考様式4-1)

5週目 11/11 (月) ～ 11/17 (日)	1時間	第7章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説—I (1)喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持(1.0)	濱本千春
	3時間	第7章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説—II (2)吸引の技術と留意点—I (3.0)	
6週目 11/18 (月) ～ 11/24 (日)	2時間	第7章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説—III (2)吸引の技術と留意点—II (2.0)	濱本千春
	2時間	第7章	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説—IV (3)喀痰吸引にともなうケア(1.0) (4)報告および記録(1.0)	
7週目 11/25 (月) ～12/1 (日)	1.5時間	第8章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論—I (1)消化器系のしくみとはたらき(1.5)	山西友規
	2時間	第8章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論—II (2)消化・吸収とよくある消化器の症状(1.0) (3)経管栄養法とは(1.0)	
	2時間	第8章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論—III (4)注入する内容に関する知識(1.0) (5)経管栄養実施上の留意点(1.0)	
8週目 12/2 (月) ～12/8 (日)	1時間	第8章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論—IV (6)子どもの経管栄養(1.0)	山西友規
	1.5時間	第8章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論—V (7)経管栄養に関係する感染と予防(1.0) (8)経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意(0.5)	
	2時間	第8章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論—VI (9)経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認(1.0) (10)急変・事故発生時の対応と事前対策(1.0)	
9週目 12/9 (月) ～ 12/15 (日)	1時間	第9章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説—I (1)経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持(1.0)	山西友規
	3時間	第9章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説—II (2)経管栄養の技術留意点—I (3.0)	
	2時間	第9章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説—III (2)経管栄養の技術留意点—II (2.0)	

(参考様式 4-1)

10 週 目 12/16 (月) ～ 12/22 (日)	1 時間	第 9 章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説—IV (3)経管栄養にともなうケア(1.0)	山西友規
	1 時間	第 9 章	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説—V (4)報告及び記録(1.0)	
	2 時間	第 3 章	安全な療養生活 (2) 救急蘇生法(2.0)	濱本千春

YMCA にて

日 程	時 間	項 目	担当講師
1 月 (演習 1 日目 と同日)	9 : 00～ 10 : 00	筆記試験	濱本千春

《基本研修 (演習)》 YMCA にて (筆記試験から続く)

日 程	時 間	項 目	担当講師
1 日目	10 : 15～ 11 : 45	グループ A (5 名), グループ B (5 名) 共通 ○救急蘇生法	濱本千春
2 日目	9 : 00～ 16 : 00	グループ A (5 名) ○口腔内の喀痰吸引 5 回以上 ○鼻腔内の喀痰吸引 5 回以上 ○気管カニューレ内部の喀痰吸引 5 回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 (滴下型) 5 回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 (半固形の栄養剤) 5 回以上 ○経鼻経管栄養 5 回以上	濱本千春 葉真寺真紀子
2 日目	9 : 00～ 16 : 00	グループ B (5 名) ○口腔内の喀痰吸引 5 回以上 ○鼻腔内の喀痰吸引 5 回以上 ○気管カニューレ内部の喀痰吸引 5 回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 (滴下型) 5 回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 (半固形の栄養剤) 5 回以上 ○経鼻経管栄養 5 回以上	濱本千春 葉真寺真紀子

(参考様式4-1)

《実地研修》

【実施場所 患家宅 (受講者1名ずつ)】

日 程	時 間	項 目	担当講師
		○口腔内の喀痰吸引 10回以上 ○鼻腔内の喀痰吸引 20回以上 ○気管カニューレ内部の喀痰吸引 20回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 (滴下型) 20回以上 ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 (半固形の栄養剤) 20回以上 ○経鼻経管栄養 20回以上	原則、患家宅に訪問している 実地研修指導担当講師

※ 各担当講師が受講者に対しマンツーマンで指導  
日程及び時間は、利用者・指導担当講師と調整